

化学療法レジメンセット 登録用紙

コード : N-56m

レジメン名称 : Pembro+PEM維持療法(5コース目以降)

適応がん種 : 非小細胞肺癌

医 長 名 : 呼吸器内科 田村 厚久

インターバル日数 : 21日

申請医師名 : 呼吸器内科 田村 厚久

予定コース数 : PDまで

確認薬剤師名 : 薬務主任 植木 大介

Rp.No.	癌	薬剤名	投与量	手技	投与経路	点滴時間・速度	day(1)
1		生理食塩液 50mL	1本	点滴静注	末梢メイン	5分	Rp1 5分 生理食塩液50mL ↓ Rp2 30分 キイトルーダ注 生理食塩液100mL ↓ Rp3 5分 生理食塩液50mL ↓ Rp4 15分 DEX6.6mg 生理食塩液50mL ↓ Rp5 10分 ペムトレキセド注 生理食塩液100mL ↓ Rp6 5分 生理食塩液50mL
2	*	キイトルーダ注 生理食塩液 100mL	200mg 1本	点滴静注 ※インラインフィルター使用	末梢メイン	30分	
3		生理食塩液 50mL	1本	点滴静注	末梢メイン	5分	
4		デキササート注(デキサメタゾンとして) 生理食塩液 50mL	6.6mg 1本	点滴静注	末梢メイン	15分	
5	*	ペムトレキセド注射用 生理食塩液100mL	500mg/m ² 1本	点滴静注	末梢メイン	10分	
6		生理食塩液50mL	1本	点滴静注	末梢メイン	5分	

上記表にて設定する抗がん剤について

Rp.No.	薬剤名	設定値	上限値
2	キイトルーダ注	200mg	200mg
5	ペムトレキセド注射用	500mg/m ²	

＜特記事項＞
①5コース目以降の維持療法用のレジメンである(カルボプラチンなし)
②ペムトレキセド使用レジメンのため、治療開始7日前よりバンビタン、フレスミンを使用する。その後バンビタンは連日内服、フレスミンは9週毎に投与する。ペムトレキセド最終投与後、3週間は投与する。
③ペムトレキセドによる皮疹が懸念される場合は、投与前日～投与翌日までの3日間デキサメタゾン錠4mg×2回/日の内服が推奨される。
④キイトルーダ点滴時はインラインフィルターの使用が必須